虫の音に秋を感じるこの頃です。新年度が始まりました。ますます聞法に精を出して参りたいと思います。私の周りでは婦人会の方々に限らず、病院のお世話になる方が続出です。生老病死の老病がまさしくさし迫った問題です。老病とくるとその先の「死」が待ち構えています。あたり前ですが、生まれたということは死ぬことが必然です。元気で長生きすることが目下の重要問題で、「死」は先伸ばし、なかなか正面から考えては来ませんでした。しかし、病気をすれば死が脳裏を横切るものです。せっかく仏法に御縁を頂いたのです。そろそろ真剣に「死」に向き合ってみるのはいかがでしょうか。「死」について真剣に答えてくれるのは仏法しかありません。なむあみだぶつ　なむあみだぶつ　　　　合掌

**「われわれはどこから来たか　われわれはどこへ行くのか　われわれは誰なのか」ゴーギャン**

**【令和１年度第一回定例聞法会】**

**時：令和１年９月１３日（金）午後１時半から**

（持ってくるもの　念珠　勤行本　肩衣）